

企業情報

会社概要

(2024年3月31日時点)

会社名	日本郵船株式会社 Nippon Yusen Kabushiki Kaisha (Nippon Yusen Kaisha、またはNYK Line)
代表取締役社長	曾我 貴也
本店	〒100-0005 東京都千代田区丸の内二丁目3番2号 郵船ビル  所在地 https://www.nyk.com/profile/location/ TEL:03-3284-5151
支店	北海道支店(札幌市)、秋田支店(秋田市)、 横浜支店(横浜市)、名古屋支店(名古屋市)、 関西支店(神戸市)、九州支店(福岡市)
設立	1885年(明治18年)9月29日
資本金	144,319,833,730円
従業員数	35,243名

事業内容

定期船事業

川崎汽船、商船三井との邦船3社合同で世界100カ国以上をつなぐ航路ネットワークを構築し、一般消費財をグローバルに輸送する定期コンテナ船事業を合併会社Ocean Network Express Pte.Ltd.(ONE)の下、展開しています。また国際物流を支える海陸一貫輸送の中継地点としてのターミナル・港湾関連サービスも提供しています。

自動車事業

世界最大約110隻の船隊と輸送技術により、完成車の輸出入を中心に、三国間輸送への対応も含めて高付加価値のサービスを提供しています。各地での完成車専用ターミナルの建設・運営、内陸輸送網への投資・整備等、他社に先駆けたインフラ整備に取り組んでいます。

エネルギー事業

エネルギーバリューチェーンの上流から下流までさまざまな分野に関与し、世界のエネルギー安定供給に貢献しています。近年は世界の脱炭素化の動きを事業機会と捉え、次世代/ゼロエミッション燃料や再生可能エネルギー関連事業開発にも注力しています。

物流事業

グローバルな拠点間を結ぶネットワークを活用し、倉庫・配送から海上・航空フォワーディングまで、海・陸・空にまたがる多様な物流サービスを組み合わせた最適なサプライチェーンを構築し、高度化・多様化するお客さまのニーズにお応えしています。

ドライバルク事業

世界の経済活動に必要な不可欠な鉄鉱石、石炭、木材チップなどのバルク貨物^{*}の安全輸送に取り組んでいます。貨物の特性に応じた輸送技術の導入や船隊の整備を推進し、そのノウハウとグローバルな営業ネットワークは、世界中のお客さまから高い評価を得ています。

※バルク貨物：梱包されずに輸送される貨物

その他事業

客船事業として、ショートクルーズからアジア・オセアニアを周るグランドクルーズまで、多種多様なクルーズを提供しています。また、当社とグループ会社が保有する不動産の運営事業や、物流技術分野全般にわたって最適ソリューションを提供する研究開発事業も展開しています。

企業情報

社会からの評価

当社グループは、ESG (Environment : 環境、Social : 社会、Governance : ガバナンス)に関する取り組みを積極的に推進している企業グループとして、多くの格付け機関などから評価を受け、さまざまなSRI[※]インデックスに選定されています。当社が受けている評価のうち、2024年7月時点での代表的な内容をご紹介します。

※SRI (Social Responsible Investment) : 社会責任投資

 [詳細は以下をご覧ください](https://www.nyk.com/sustainability/evaluate/)
https://www.nyk.com/sustainability/evaluate/

世界の代表的なSRIインデックスへの組み入れ例

当社は世界の代表的なSRIインデックスである「FTSE4Good Index Series」に22年連続(2024年7月現在)で選定されているほか、「MSCI日本株 ESG Select Leaders 指数」の構成銘柄に選ばれています。また、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が採用する、国内株式を対象とする6つのSRIインデックスのすべてに選定されています。

■ GPIFが採用する国内株式対象のSRIインデックス6種(2024年7月現在)

FTSE Blossom Japan Index
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
MSCI日本株 ESG Select Leaders 指数
MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)
S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除くREIT)

「環境」分野の評価例

国際的なNGOであるCDP[※]が気候変動対応、戦略、情報開示等において特に優れた活動をする企業を対象に評価する「CDP2023気候変動」において最高評価の「Aリスト」に4年連続で選定されています。

また、CDPが企業のサプライチェーン全体での気候変動・GHG排出量削減への取り組みについて調査し、企業が気候変動課題に対してどのように効果的にサプライヤーと協働しているかを評価する「サプライヤー・エンゲージメント評価」において、4年連続で最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定されています。

※CDP : 旧名 Carbon Disclosure Project

 [詳細は以下をご覧ください](https://www.cdp.net/en/scores)
https://www.cdp.net/en/scores



「社会」分野の評価例

当社は、次世代育成支援対策推進法に基づいた「高い水準の子育てサポート企業」として、2021年に厚生労働省の認定する「プラチナくるみん認定^{※1}」を受けました。

また、採用から登用までの一貫したキャリア形成支援、共働き・共育を可能にする男女問わない両立支援、を両輪で進め「女性活躍を推進する企業」を選定する令和5年度「なでしこ銘柄^{※2}」に選定されました。

さらに、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営優良法人認定制度「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」に8年連続で認定されています。

※1 くるみん認定とは、次世代育成支援対策推進法に基づく優良な子育てサポート企業として厚生労働大臣の認定を受けることができる制度

※2 経済産業省が(株)東京証券取引所と共同で女性活躍推進に優れた上場企業を選定・発表する制度

